

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月02日

計画の名称	森町における清流・太田川との共生計画（第2期）重点計画												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	森町												
計画の目標	下水道の効率的・効果的な整備により、生活環境を改善するとともに、清流・太田川と共生していくことにより、住んでもよい、訪れてもよいまちづくりを推進し、地域の魅力をさらに向上させ、森町の活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,490	A	1,490	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H31末
1	下水道人口普及率を20.5%（H28）から27.6%（H31末）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	21%	24%	28%
	下水道処理人口 / 行政人口 × 100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
H28当初の現況値はH26末を使用														

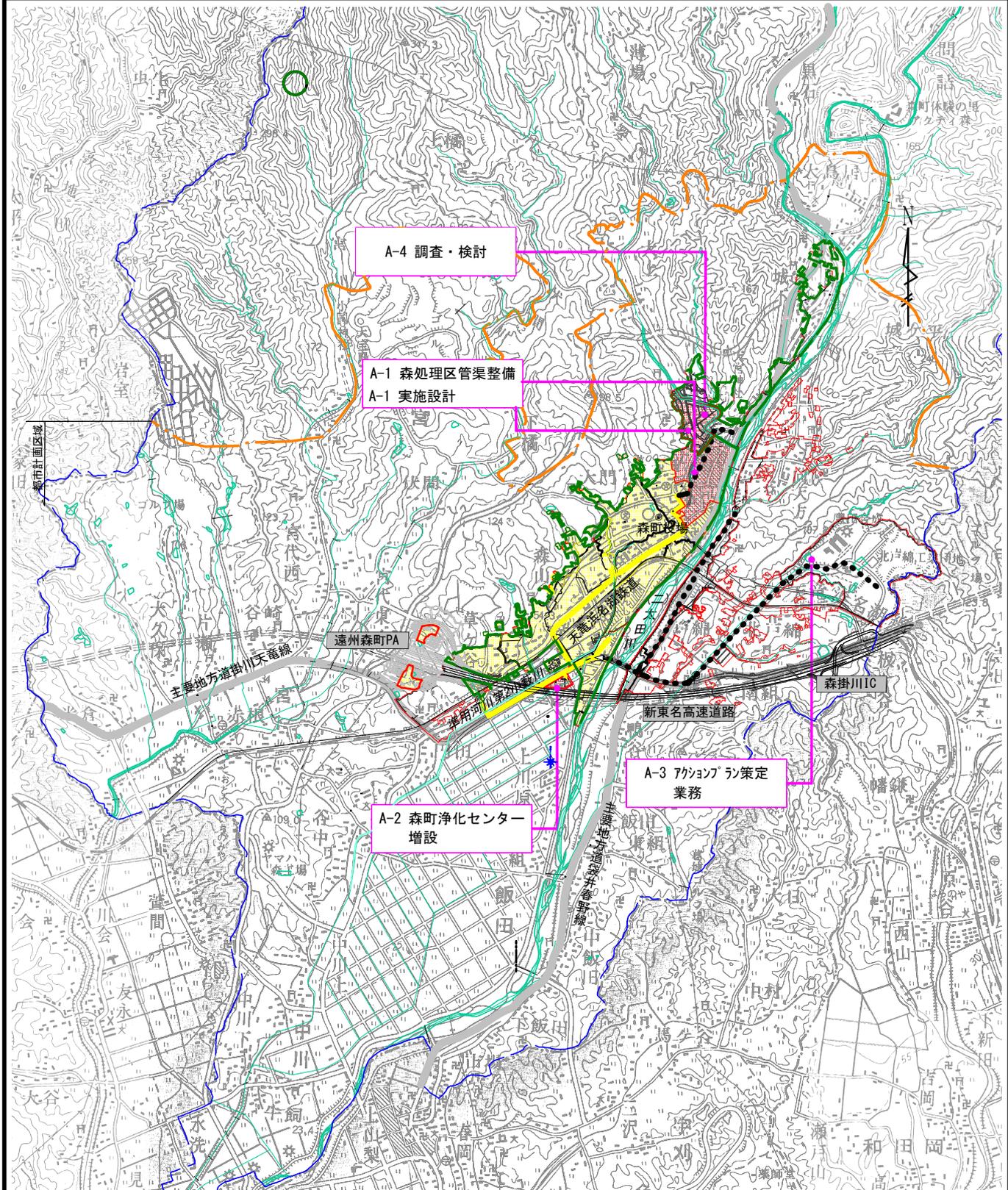
A 基幹事業

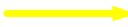
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	森町	直接	森町	管渠(汚水)	新設	森処理区管渠整備(未普及解消)	管渠整備面積21.7ha 実施設計10.7ha	森町						535		未策定	
	A07-002	下水道	一般	森町	直接	森町	終末処理場	-	森町浄化センター増設(水質保全)	水処理施設増設	森町							927		未策定
	A07-003	下水道	一般	森町	直接	森町	管渠(汚水)	-	アクションプラン策定業務	未普及解消アクションプランの策定	森町							4		未策定
	A07-004	下水道	一般	森町	直接	森町	管渠(汚水)	-	調査・検討	効率的な事業実施等のための計画策定	森町							24		未策定
												小計						1,490		
												合計						1,490		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
森町社会資本総合整備計画事後評価検討委員会を開催した。	令和6年9月
	公表の方法
	森町のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道の整備により、汚水の排除による生活環境の改善および公共用水域の水質保全が図られた。 下水道人口普及率は、20.5%（H28）から26.9%（H31末）に向上し、計画区域内の町民に対し公共下水道が利用できる環境を提供することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
地域の実情に対する整備手法、早期に整備可能な低コスト型工法の導入を検討しながら、今後も引き続き良好な水質環境を保持した都市の健全な発達と公衆衛生の確保を図るために事業を推進していく。	

計画の名称	森町における清流・太田川との共生計画（第2期）重点計画		
計画の期間	平成28年度～平成31年度(4年間)	交付対象	森町



	全体計画(区域)		整備済み(幹線)
	全体計画(幹線)		整備済み(区域)
	事業計画区域		本計画箇所(幹線)
	都市計画区域		本計画箇所(区域)
	終末処理場		